

## 三陸防災復興プロジェクトの推進に関する決議

沿岸 13 市町村を主会場として開催した「三陸防災復興プロジェクト 2019」は、令和元年 6 月 1 日から 8 月 7 日までの 68 日間に亘り、岩手県内すべての市町村や関係団体、更には、次世代を担う若者をはじめとした多様な主体の参画を得て、復興支援への感謝を伝えながら、今なお復興に力強く取り組んでいる地域の姿、東日本大震災津波の記憶と教訓を発信してきました。

また、これまで継続して支援を続けてくださった方々、更には今回のプロジェクトを機につながりを築いた方々との協働により、豊かで多彩な自然、文化、食などを通じた三陸地域の魅力を発信する事業を展開してきました。

三陸防災復興プロジェクト 2019 は、私たちが、改めて、三陸が持つ魅力を誇らしく感じ、今後の産業振興や交流人口拡大への大いなる自信を持つ機会となるとともに、岩手の復興が目指す「いのちを守り 海と大地と共に生きる ふるさと岩手・三陸の創造」の大きな前進につながったものと考えます。

私たちは、三陸防災復興プロジェクト 2019 の目指す姿や成果を踏まえ、これからも、国内外の多様な主体とつながりながら、三陸防災復興プロジェクトとして継続して推進し、オール岩手で三陸のより良い復興と岩手の未来に向けて歩み続けます。

以上のとおり決議します。

令和 2 年 2 月 5 日

三陸防災復興プロジェクト 2019 実行委員会